

個々の問題の出題の意図及びその正答率

国語 中学校 第2学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				正答率
	大問	小問	通番		聞く能力	書く能力	読む能力	言語事項	
話すこと・聞くこと	一	一	1	話し手が取り上げている事実とその原因を正しく聞くことができる。					89.9
		二	2	話し手の説明の仕方の工夫を正しく聞くことができる。					92.4
		三	3	話し合いの中で出た意見を聞き分けることができる。					75.0
		四	4	話し方のよさについて取り上げた内容を正しく聞くことができる。					96.9
読むこと	二	一	5	文脈における語句の意味を正しく理解しながら読むことができる。					47.2
		二	6	表現の仕方や文章の特徴を正しく理解しながら読むことができる。					66.6
		三	7	物語の展開に注意して、登場人物の心情をとらえることができる。					81.7
		四	8	登場人物の心情をとらえながら、朗読の仕方を考えることができる。					59.2
		五	9	文章の内容や特徴について正しく理解しながら読むことができる。					59.5
書くこと	三	一	10	広い範囲から課題を見つけ、必要な材料を集めることができる。					68.4
		二	11	根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くことができる。					82.2
		三	12	伝えたい内容をはっきりさせ、構成を工夫して書くことができる。					66.8
言語事項	四	1	13	中学校2年生までに学習した漢字を正しく読むことができる。					90.5
		2	14						98.5
		3	15						60.4
		4	16						98.6
	一	5	17	小学校6年生までに学習した漢字を正しく書くことができる。					97.3
		6	18						88.8
		7	19						89.4
		8	20						88.6
		9	21						69.6
		10	22						48.4
四	1	23	故事成語を正しく使うことができる。					89.4	
	二	2	24	対義語を正しく使うことができる。				93.2	
	3	25	同訓異字の言葉を正しく使うことができる。					94.6	
四	1	26	文の成分を正しく理解している。					80.6	
	2	27	部首を正しく理解している。					80.8	
	三	3	28	敬語を正しく使うことができる。				68.4	
	4	29	古文の仮名遣いを正しく理解している。					82.6	
書くこと	五	一	30	資料から分かることについて自分の考えをもち、決められた字数で書くことができる。				70.2	